

「異彩があふれる、異才がひかる、偉才がのびる」

高野山 大学の すゝめ

2017



0003

- 02 こんなことが学べます
人間学科／密教学科
- 04 未来のお坊さん
- 05 Road Runner 卒業生のいま
- 06 今月のひとこと お大師さまは言いました
密教学科准教授 松長恵史
- 07 最近のできごと
- 08 オープンキャンパス・入試日程

大学選びに役立つ

受験生のための情報誌

高野山大学は創立131年、
いさい
異彩あふれる大学です。



2017 AUTUMN

人間学科

こんなことが



ワタシが教えています

人間学科 教授
高倉正行

「英語I・II・III」

基礎から時事ニュース
読解まで、現代社会に
ねざした実践英語を学ぶ。

文法や発音だけでなく、インターネットや新聞に掲載される最新の社会ニュースなどをテキストに使い、現代の社会文化や問題も同時に学べます。高度な教材を使うこともあります、新鮮で実用的な現代英語力を目指します。英語を読解するのと同時に現代問題への理解を深め、思考能力を高めます。

大学に入る学生は、だれでも6年間は英語を勉強しているはずですが、どんな科目でもそうですが、習い始めた環境や、ちょっとしたきっかけで、嫌いになったり、苦意識を持つようになったりするのは、ひとそれぞれです。逆に、それまでに関心がなくとも、授業で使った教材にでてる歴史や、出来事、人物など、意外なことで、その授業が面白くなったり、もっと勉強したいと思うこともあります。英語は、最初に発音や文法でつまづいてしまうと、嫌いになり拒否反応をおこす学生も多いと思います。私の授業では、身の回りや、世界で起きている時事を読み解くことを英語による情報を使っておこないます。英語は「世の中で何が起きているのだろう?」を知るための、手段に過ぎないと考えれば、興味が先にたち、読解も苦痛でなくなります。大学入学前に既に英語に苦手意識を持っていた学生には、「補助輪のついてた自転車」を、補助輪なしで不安なく乗れる「ような感覚で、英語を読み解けるよう指導します。これまで英語が苦手だったみなさんも、大丈夫ですよ。私と一緒に学びましょう。

英語IIIは、主にインターネット上にある、ニュースの英語版を和訳する講義です。ニュースを日本語訳することで時事について学べます。質問にも丁寧に答えてくださり優しい先生です。

学 生 の 声

英文法はもちろん、発音や文化も学べます。現代社会問題などの長文が教材になることもあり難しい単語も文章も学びますが、自分のものとして身に付いたら、もっと英語が好きになると思います。優しく丁寧に教えてくださるので、英語に苦手意識を持っている人も安心して授業を受けられると思いますよ。社会の最新ニュースを取り上げることで、現代社会問題も学べます。難しい教材ですが、新しい文法や単語に挑戦することで着実に読解力がついていくと感じます。英語力が少しずつ身につけると、よく感じます。少人数なので、それぞれの学生のペースに合わせたり、自由に質問できることが魅力です。先生は学生一人一人の性格やレベルをよく

理解しています。こんなに自由に思ったことが表現できる英語の授業は、人生初です！とても優しい先生です。私はタイからの留学生ですが、日本とタイで英語の講義はちょっと違うな...と思いました。でも説明がわかりやすいので授業はとても楽しいです。授業中にストレスがありません。先生のたたくまいやお話しのされ方も洗練されています。私は留学生ですが、私たちにも授業をつまらないとか、大変だとかプレッシャーやストレスを感じさせないよう、話題を盛り立ててくれます。和訳をするので、英語だけでなく、日本語能力も上達していて驚きです。先生の講義に出て、初めて英語に興味がわきました。人間学科は3年間英語が必修です。時事問題を扱うので、難しくても文章を読み

最新の英文記事を扱うことで、新鮮な現代英語を身に付けることができ、実用的な英語が修得できます。少人数のクラスなので質問もしやすいです。

解いてみようという興味の方がずっと強くなります。もっと色々なニュースを英語で読んでみたいです。難しくてもわかるまで丁寧に接してくれるので、重圧感がなくとてもやる気になります。解説の言葉や説明がとてもわかりやすく、先生の優しい人間性がより授業が楽しいと感じられる理由です。

密教学科

学べます

ワタシが教えています

密教学科 助教
櫻木 潤

「弘法大師伝」

(別科:弘法大師空海の生涯)

弘法大師空海の生涯から
将来の目指すべき道を探求する

歴史学の視点から、弘法大師空海の生涯を探求する科目です。その足跡から現代に生きる私たちへのメッセージを感じ取り、高野山大学で学ぶことの意義と、将来への指針を見出すことを目指しています。当時の政治や社会の動きをふまえながら、高野山を開創し、真言密教を大成した生涯のあゆみに、日本の歴史上、どのような意義があるのかについて「空海のことば」を手がかりに読み解きます。



弘法大師空海をガクモンし、日本の歴史に新たな1ページを切りひらく

今、歴史学の世界では、弘法大師空海に注目が集まっています。空海が活躍した当時の歴史書がほとんど残されていないため、空海が残した数多くの著作は、当時の政治や社会の動きをリアルに伝える貴重な証言だからです。弘法大師空海をガクモンすることは、日本の歴史に新たな1ページを切りひらく可能性に満ち溢れています。

教科書には、「空海は、讃岐出身で上京して大学などに学び、儒教・仏教・道教の中で仏教の優位を論じた『三教指帰』を著して仏教に身を投じた。のち804(延暦23)年に入唐し、長安で密教を学んで2年後に帰国、紀伊の高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を開いた。」(山川出版社『詳説日本史改訂版』)と書かれていますが、そのあゆみは決して順調ではありませんでした。最新の歴史研究の成果をもとに、その生涯を探求し、現代に生きる私たちへのメッセージを感じ取るとともに、日本の歴史に新たな1ページを切りひらいていきましょう。

弘法大師を知るならこの講義！
何よりも先生ご自身が弘法大師に魅せられているのだと思います。
熱くて丁寧で、お若い先生です。

学 生 の 声

自分が持っていたお大師様の知識が更に増え、先生自身の意見や考えもお話して下さるので「そんな考え方もあったんだ!」と新しい発見も多く、毎回新鮮です。

留学生なので、お大師様のことを全く知りませんでしたが、話の面白さにどんどんひきこまれ、今ではもっと弘法大師について知りたくなりました。でも漢字はやはり難しいです…。

内容は難しいのに、先生の説明が楽しいので、しっかり解説をかみ砕くことができ、充実しています。先生はまるでその場で見てきたかのようにお話しされます。テレビやドラマを見ているような感覚で、その情景が浮かびます。知識量が豊富でとても親しみやすい語り口調なので、毎回今回はどんなお話かと楽しみです。

教えることに熱意をもっていられるので、今ま

で知らなかった空海の知識もすんなりと理解できます。歴史的事実がとても面白いです。

講義の進行はとてもしずみカルで、ユーモアや先生の体験談も交えてお話しいただけるので、とても集中できます。入学前から持っていた弘法大師の知識にしっかりと肉付けされているような感じです。体系的に理解できることが理由だと思います。

よく通るはっきりした声で丁寧に講義して下さるのが、何よりメリハリがついてやる気になります。レジュメがわかり易く、講義も堅苦しくありません。弘法大師に対する熱意も伝わるのは、教え方が上手だからだと思います。

先生はロマンチストです。しかし熱い語り口にも、歴史的、思想的根拠があります。「教えたらしめい」ではなく、講義内容から更に

進んだ内容まで踏み込んでくださいます。緩急のある聞き取りやすい講義での声も魅力です。

なんとなく知っていた弘法大師の知識を、レジュメの説明内容から更に飛躍して様々な例を織り交ぜて話して下さるので、自分の知識として頭にしっかりと刻み込まれます。

史実か伝承か疑問を持ちながら自分流に考えていた空海的一生を、講義の中で時代背景が明確になり、人間として、哲学者としての空海像がはっきりとしてきました。次はどんな講義かと毎回楽しみです。

これまで歴史を学ぶのは現実世界とかけ離れているような気がしてあまり関心をもてませんでしたが、史実上の人物の気持ちや動機が分かって、感動することすらあります。説明がわかり易く、研究にも教育にも熱意があるからだと思います。

未来のお坊さん



岩田喜一(興明)さん

いわたきいち(僧名:こうめい)

密教学科4回生 大阪府出身



**僧侶になることを決心したのは、高野山にきて
様々な僧籍の方に出会い多くのことを学んでからのことでした。**

お寺で生まれ育った3人兄妹の長男。幼いころから父と母がお寺で働く姿や、お寺を取り巻くたくさんの檀家さんや地域との関係も日常の風景だった。お寺を継ぐことを具体的に考えていたわけではないが、父も学んだ高野山大学へ進学。そこで初めて僧侶になり、寺を継ぐことを現実的に考えるようになった。「自然や街の生活、この上ない環境です。高野山に住んでいる方も親切な方が多く、とても生活しやすい地域だと思います。」便利な大阪の町から高野山に移り住みすぐに気に入った。そこで、出会った多くの僧侶から真言宗を継承する、という将来の展望に大きな影響を受けることとなる。なかでも師僧である、高野山内寺院のご住職からは多大な影響をうけ、師僧のような僧侶となること目標として、常に心を戒めている。

住職である父は典型的なお寺の活動の枠内に収まらず、多くの檀信徒さんと共に精力的に活動している。これまでは大学で僧侶としての技能や作法を学んできた。3回生の秋、大学の道場「大菩提院」で100日間の四度加行を成満し伝法灌頂を授かった。2018年春、卒業と同時に僧階の申請をし、正式に僧侶となる。卒業後は父の元で、高野山で学んできたことを実践に移す。「父もまた尊敬する僧侶です。どんな僧侶として地域と共に生きていくかは、これから学び続けたいと思います。」

学外で活動されていることはありますか

大阪にある実家の寺の手伝いをしています。お彼岸やお盆の時期は家族だけでは手が足りないので、高野山大学を卒業した先輩にも檀家さんへの棚経をお手伝いしてもらいました。

高野山の特別な場所はどこですか

お大師様のいらっしゃる御廟です。どんな精神状態のときもお大師様の前では心が鎮まり、自然と読経に集中できます。

将来挑戦してみたいことはありますか

父が住職である寺では、母が地域の方が気軽に立ち寄れるようカフェを開いています。その他お寺で皆さんが参加できる催しものを頻繁に行っています。私もお寺を身近に感じてもらえるような楽しい企画を考えてみたいです。

こだわりや普段 ここがけていることは何ですか

姿勢を正すこと。人と話すときは丁寧な言葉を選ぶことです。

未
お坊さんに
聞きました



こうやくん

講義がないときは 何をしていますか

山内のお寺の宿坊でアルバイトさせてもらっています。主に宿泊客の方のお食事のお膳の上げ下げや、お部屋の掃除です。

実家のお寺はどんなお寺ですか

父が社交的で明るい住職なので、お寺の催しものには沢山の方にご参加いただいています。特に敷地内でGWに開催する「藤棚祭り」は踊りや歌、マジックショーや大道芸、飲食出店もたくさんでお子さんから高齢の方まで楽しんでいただいていたので、私も楽しみな催しです。

今最も力を入れている講義は なんですか

真言宗のお経の読み方を修得する「常用経典」です。また、「引導作法」といいますが、実際真言宗のお葬式で必要となる作法を伝授される「密教学特殊講義」です。どちらも、将来住職となるために必要な技能ですので、真剣に学んでいます。

旅行などで訪れてみたいところは ありますか

あまり活動的な方とはいえないので、自分が育った大阪や学生生活を送っている高野山以外にも出て、様々な人と交流してみたいです。巡礼地である四国にも再度足を延ばしたいと考えています。

ご兄弟はいますか

弟と妹です。二人とも学生で離れて暮らしているのでなかなか会う機会もありませんが、Lineなどで頻繁にやりとりしますし仲はいい方だと思います。



高野山研修

高野山大学を選んだ理由は？

高野山大学のパンフレットに載っていた図書館が良かったから。しかし当時の私は努力家でもなく、ありきたりな高校生に過ぎなかった。

後で聞いたことですが、母が私の為に定期的に藤次寺(母は藤原家の流れをくむ)の弘法大師像に手を合わせていたことを知った。母の父は修験道に励んだ人であつたらしく、私が高野山大学の門をくぐることを許されたのは、そういう私を取り巻く縁によってではないかと30歳を超えてから思うようになり、40歳を超えてから確信に変わりました。

大学時代で印象深いことは？

落書きしようと教室の黒板を開いたら弘法大師が出てきて思わず正座したこと。毎月の報恩日には授業がなく、奥の院まで参拝すること。その道すがらお歳を召した観光客から手を合わされたことも。大学の袈裟をご覧になれてのことであろうが、文学部人文学科としては、何とも申し訳ない気になりました。霊宝館に弘法大師の書が出るというので観てやろうと、今という「上から目線」で行って、見た瞬間吹っ飛ばされて、「すいません!」とその場で頭を下げたこと。

大学からの帰り、吹雪の最中、女人堂脇から極楽橋まで歩いて降りるといふ、今から考えると無謀なことも何度も。崖から落ちそうになったこと…。ココストアゼにや…大阪育ちからするとネーミングセンスが気になる…。珈琲喫茶甘党の店…何屋さん?。中華飯店ミッチー…ミッチーって誰?。電話ボックスの屋根までそれなのか…とある意味感心したとか。寺と間違えそうな警察署って…。

大学から家に帰ることを「下界」と言うこと。表通りのガラスに本の題名だけを書いて貼ってあるお店…入って大丈夫かと、4回生になって初めて入りました。入るのに3年かかりました。

そして、あの、美しき雪の情景…。

高野山大学への進学が職業に影響を与えたことは？

高野山大学に進学したことの意味、その経験が実感出来るのは、おそらく35歳を過ぎてからでしょう。私は40歳を過ぎてからでした。若いころは勢いや情熱や身体の動きやらで大抵乗り切っていました。ですが、職責を任せられ、部下を持ち、上司が居て、人間相手の職業に就いた今、その深さを感じます。失敗しない人間はいません。昨今は、目先のノルマに日々翻弄される若者が多い。そりゃ失敗も恐れます。会社も営業職を多く採用しますから、その苦労は人生の大半を占めます。家に帰るのは食事と寝るためだけ…という若い社会人は多い。でもその現実、社会が、会社が、上司が「ワレイ」の



滋賀県蒲生町の草刈



書道教室

ではないこと、全て自分の課題であることを教えてくれるのがあの山の4年の出来事です。それは、若い頃には実感したいものなのかもしれません。あるいは、私が不信者であるから今になってそう感じるのかもしれませんが、今になってわかることのほうが多く、それはきっとこれからのほうが大きいかもしれません。

私の仕事は、人にものを教える仕事です。ですから高学歴者がほとんどです。ですが、学ぶ者がよく学ぶのは、父のようなよく理解者、教師という名の兄貴、家族のように親身になって泣きながら教える「師」の存在です。今の世の中、楽しいことがあまりにも多く、しかも簡単ににでき、スマホを常に持ちながら何かする時代です。そんな中、時間を拘束される塾や、外国人からするとわけのわからない言語である日本語を学ばされるのは苦痛ではないはず。ただ頑張りなさい、あなたの努力が足りませんでは、何も変わらない。英語を通して何を教えるのか、数学を使って何を伝えるのか、それができるのは「師」です。教師では、英語を無理やりやらせて成績という「スコア」を上げるだけです。人生が満ちることではありません。

仕事をしていて満たされたり、嬉しく感じるときは？

仕事とは、そもそもその仕事をさせていただくこと自体が誰から支えられているから存在しているものであり、だからこそ同僚を生かし、後輩を生かし、上司を生かし、会社を生かすことで社会に人に貢献するものであり、その結果としての行いです。今なら高校生が大学に合格し、留学生が進学・就職した時です。

仕事の行き帰りに街があり季節があつて夏は7月の太陽が強く照らす。美しいと思う。

職場では、多くのスタッフが懸命に働く姿がある。素敵だと思う。この素敵な世界を無駄に出来ない。仕事とは米を作るために田畑を耕し育てるのと同じ。

仕事とは人と人をより深く結びつけるもの。だから働き方次第で姿はどんどん変わっていきます。

人生において大切にしている言葉は？

日々交わされる言葉です。40歳を超えたからか、50歳には違うことを考えているのでしょうか。それも人生、それが人生でしょうか。

これから進学する高校生にメッセージをお願いします。

私も精一杯生きてます。やることもたくさんあります。ならば、なるようになるでしょう。その輪に入って誰かと手をつないで汗を流して、誰かを肩車しながら誰かを育てるのが大人です。だか、進学とは「社会が、大人が、君よ学べ、よく学んでここに来い!」という聞こえない

卒業生のいま



オオシマカツヒサ
大島勝久さん

平成7年 文学部人文学科国文学専攻卒業

知的障害者の指導員、地域の文化学校の講師を経て、学習塾の教務業務に従事。同塾が日本語学校を開設し、現在は同校の教務部兼務。日曜には書道教室を開催。大阪市在住。

Valkyrjur crawling on the ground. 代表

い声の上にあります。自分との戦いで、修行です。学費は勝手に降ってきません。学ぶ環境はいきなりあるのではなく、人が人生をかけて作っている。楽しい大学生活が目に見えなくても、自身にとって修行できる場所を選んでください。社会で誰かの手を待つのではなく、自分から手を差し出せるように、誰かを背負っていきける自分であるように。自分で生きてきた…なんて思わないこと。自分はしんどい…なんて思わないこと。それとて、あなたの家族があつてこそ。家族を囲む世界あつてこそ。

君、社会に出てくるのを待ってるからね!



商店街視察



若手との勉強会

お大師さまは言いました

若其能事則通快
用失其宜雖勞無益

「若し其の能に当たるときは事則ち通して快し、用其の宜を失うときは、勞すといえども益なし」

『性靈集』卷三「屏風を書し献ずる表」 『定本弘法大師全集』第8巻 40頁。

解説

物事をうまく遂行できるかどうかはそれをする人の能力にかかっており、能力が発揮されれば物事がスムーズに運び、よりよい成果が得られる。その反対に能力がうまく発揮されなければ、労多くして益少なく、よりよい成果を得ることはできない。

仏教の大切な考え方に「自利利他」があります。一般的には「自らの悟りのために修行し努力すること、他の人の救済のために尽くすこと」と解釈されています。確かに自らが悟りに到達するために懸命に修行することは大切です。自らが素晴らしい人間になるために日々努力することは、自らがこの世に生まれてきた意味を知る上でも重要なことです。ただ、密教の基本的な考え方は「自分の存在を超越したところの他の人々の救済」にあります。つまり、自分に意識が残っているうちはだめで100パーセント自分以外の人々のために生きingことを求めています。

人はみな、この世で果たすべき役割を担い生まれてきたのです。「自利」とは、自分が命をいただき、そこに備えていた能力を最大限まで伸ばすために努力することをいいます。つまり、「自身に備わった能力を最大限に生かす」ことが「自利」なのです。

このように自身の可能性を高めてこそ「利他」、人のお役に立つことができるのです。自身自身の能力が高くなければ、人のお役に立つことなど出来ようもありません。我々の幸せの本質は、「人のお役に立つこと」です。つまり、短い人生の中で「あなたにいていただいて私は幸せです」と何人の方に言っていたか否かが「幸せの鍵」といえます。

仏教の「自利」は、「利他」への入り口です。皆さんも「自分が生まれてきたことの意味」を考えてみてください。



松長 恵史 密教学科准教授

専門：密教図像学

担当科目：密教学講読演習、宗教科教育法

祖典講読（般若心経秘鍵、即身成仏義）

密教史講読（大学院）

お大師さま

弘法大師（空海）は広く人々の信仰をあつめ、敬慕の念と親しみを込めて「お大師さん」「お大師さま」と尊称されています。

最近のできごと



オープンキャンパス



お連夜ナイトウォーク

オープンキャンパス・宿坊体験・山内ツアー
7、8月に開催したオープンキャンパスでは、高野山文化を学ぶ体験授業シリーズの胡麻豆腐づくり体験や、阿字観(瞑想)体験、模擬講義「密教、初歩の初歩」、恒例の高野山大学オリジナル精進ランチ、宿坊体験プラン、お連夜ナイトウォーク、報恩日山内ツアーなど、たくさんイベントで、来場者のみなさまにお楽しみいただきました。今後高野山を知っていただくため、高野山ならではの講義や体験企画をご用意します。「二度高野山に上れば、前世までの罪障が消える」という言い伝えもあります。ぜひ、ご家族と共に乗り越えたいとき、日常と少し離れた山上の一日を満喫してください。



ろうそく祭り

ろうそく祭
お盆入りの8月13日、高野山では「萬燈供養会(高野山ろうそく祭り)」行われます。一の橋から奥之院までの約2キロの参道を、参拝者がろうそくで飾り付け、ご先祖様や奥之院の御霊を供養します。参道を埋め尽くす10万本以上の灯りはとても幻想的で、高野山の夏の風物詩です。
お盆を過ぎると高野山はもう秋の訪れを感じ、朝夕の空気はひんやりとします。空気も清々しいお盆の高野山にぜひ一度足をのばしてみてください。



修行僧

夏季加行
高野山真言宗僧侶となる為の修行四度加行(しどけよう)が今年の夏も行われました。今年は男女あわせ16名の行者が修行に励みました(道場、宿舎は男女別々で行われます)。修行の内容は「一切外でできません。前期・後期各50日合わせて100日の修行を行います。高野山には大学の道場の他に、高野山専修学院、円通律寺(真別処)という修行道場があり、また山内の寺院で「院内加行」をする行者もいます。それぞれの場所で行われる修行を終えた学生さんは、周りから見ても50日で各段に成長したように見えます。更に後期の50日を終え、加行を成満(じょうまん)すると、精悍な顔つきになっているようにも感じます。これからも、ひとの心に寄り添える強さを持った行者が一人でも多く修行に励めるよう応援しています。



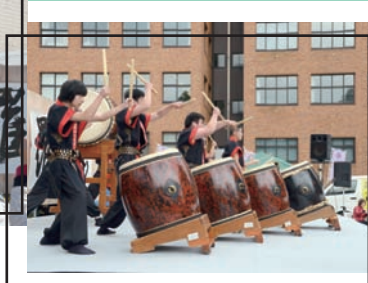
留学生

留学生
高野山大学では現在、アジア各国から16名の留学生が学んでいます。出身国も学ぶ目的も、生活スタイルも様々です。密教の僧侶になるために入学したベトナム人の学生は、「寺生」としてお寺に住みこみで働きながら密教を修業しています。タイ人の5人の学生は、お寺に下宿したり、大学の女子寮や留学生用男子寮で生活しています。都会のような便利なことや華やかさはありませんが、街そのものが歴史を継承している、日本の中でも特別な場所での留学生を送ることはとても貴重です。めまぐるしく変化する現代社会。悠久のときを刻み続ける高野山で、仏の心につれ、人々と親密にふれあい、充実した青春時代を送ってほしいと思います。



義援金贈呈式

九州北部集中豪雨災害への義援金
高野山大学校友会が、福岡県：大分県を中心に発生した、2017年7月の九州北部豪雨災害で被災された皆さまへの義援金を学内で募集しました。前期講義の最終日、高野山真言宗総本山金剛峯寺にて義援金贈呈式が行われ、在学生や教職員からの義援金を宗務総長の添田隆昭氏にお渡ししました。
日本国内問わず、近年、大規模な自然災害が各地で起きています。「明日は我が身」という言葉もありますが、直接の知人でなくても、困った人の立場になって考え、心に寄り添える人間である学生さんで有り続けて欲しいと思います。



高野山大学学園祭 曼荼羅祭2017

11/3 **金祝**
13:00-17:00

11/4 **土**・**5** **日**
10:00-17:00

場所:高野山大学 黎明館前広場



豪華賞品があたるビンゴ大会、声優トークショーやお笑い・音楽ライブなど楽しいイベント盛りだくさん!

「餅まき」「カラオケ大会」「ビンゴ大会」「音楽ライブ」
「声優トークショー」「お笑いライブ」「美坊主コンテスト」
「女装・男装コンテスト」「物販・飲食出店ブース」など

詳細は <http://koyasan2017.com> で随時お知らせいたします。 ご家族、お友達お誘いあわせ、ぜひ遊びにきてください!

イベント日程や詳細、またご参加・ご見学希望の方は大学公式サイトでお申し込みいただくか、直接お電話ください。

www.koyasan-u.ac.jp

高野山大学企画課 **0736-56-5445**

2018年度 入学試験日程

※AO入試には事前エントリーが必要です。

試験種別	出願期間	試験日	合格発表	手続期間	試験科目
併設校推薦入試	10/16(月)～11/2(木)必着	11/11(土)	11/17(金)	11/17(金)～12/1(金)	面接
指定校制推薦入試	10/16(月)～11/2(木)消印有効	11/11(土)	11/17(金)	11/17(金)～12/1(金)	小論文(50分100点)／面接
寺院後継者特別入試	10/16(月)～11/2(木)消印有効	11/11(土)	11/17(金)	11/17(金)～12/1(金)	小論文(50分100点)／面接
特定入試(書道)	10/16(月)～11/2(木)消印有効	11/11(土)	11/17(金)	11/17(金)～12/1(金)	書道実技(120分200点)／面接
公募制推薦入試 寺院後継者推薦制度含む 高卒認定合格者推薦制度含む	11/1(水)～11/20(月)消印有効	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	小論文(50分100点)／面接
AO入試Ⅱ期	11/1(水)～11/20(月)消印有効 エントリー9/15(金)～11/10(金)	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	面接
編入学試験(前期)／ 社会人編入学試験(前期)	11/1(水)～11/20(月)消印有効	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	小論文(50分100点)／面接
留学生入学試験Ⅰ期 留学生編入学試験Ⅰ期	11/1(水)～11/20(月)消印有効	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	日本語／面接
別科入試Ⅰ期 密教専修・スピリチュアルケアコース	11/1(水)～11/20(月)消印有効	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	試問票／面接
一般入学試験(前期)	2018年1/10(水)～1/29(月)消印有効	2/5(月) 本学・東京・大阪(難波サテライト)	2/9(金)	2/9(金)～2/23(金)	国語総合(50分100点) 小論文・コミュ英語(50分100点)を選択
社会人入学試験	1/10(水)～1/29(月)消印有効	2/5(月)	2/9(金)	2/9(金)～2/23(金)	小論文(50分100点)／面接
留学生入学試験Ⅱ期 留学生編入学試験Ⅱ期	1/10(水)～1/29(月)消印有効	2/5(月)	2/9(金)	2/9(金)～2/23(金)	日本語／面接
一般入学試験(中期)	2/13(火)～3/1(木)消印有効 窓口受付は5日午後4時まで	3/6(火)	3/9(金)	3/9(金)～3/23(金)	国語総合(50分100点) 小論文・コミュ英語(50分100点)を選択
編入学試験(後期)／ 社会人編入学試験(後期)	2/13(火)～3/1(木)消印有効 窓口受付は5日午後4時まで	3/6(火) 人間心理編入は難波サテライトで受験	3/9(金)	3/9(金)～3/23(金)	小論文(50分100点)／面接
別科入試Ⅱ期 密教専修・スピリチュアルケアコース	2/13(火)～3/1(木)消印有効 窓口受付は5日午後4時まで	3/6(火)	3/9(金)	3/9(金)～3/23(金)	試問票／面接
一般入学試験(後期)	3/5(月)～3/20(火)必着 窓口受付は3/22午後4時まで可	3/23(金)	3/26(月)	3/26(月)～3/30(金)	国語総合(50分100点) 小論文・コミュ英語(50分100点)を選択